

【横浜市立大学データサイエンス学部 2018 開設に向けて】 「データサイエンスシンポジウム ～これからのデータサイエンスを考える～」を開催します

横浜市立大学は、一般社団法人データサイエンティスト協会と共催で「データサイエンスシンポジウム～これからのデータサイエンスを考える～」と題したシンポジウムを開催します。2018 年 4 月、横浜市立大学は、首都圏初のデータサイエンス学部を開設します。急速な IoT (Internet of Things) の発展により、日々データが生まれ蓄積される今、データから新たな社会的価値を創造する人材の育成は急務です。本シンポジウムでは、大学教育におけるデータサイエンス教育のいまと今後について、滋賀大学と本学の講演により、多面的な情報共有を図るとともに、企業を交えて発展的なパネルディスカッションを行い、社会が求めるデータサイエンス人材の育成について考えます。

【データサイエンスシンポジウム開催概要】

テーマ:これからのデータサイエンスを考える

- 開催日時 平成 29 年 10 月 28 日 (土) 14:00～17:30 (13:30 開場)
- 会 場 TKP 新橋汐留ビジネスセンター ホール 401
(〒105-0004 東京都港区新橋 4-24-8 2 東洋海事ビル)
※事前申し込み制 (先着順) 定員 120 名 無料
- 内 容 (予定) (※講演のタイトルは変更する場合があります)
14:00～14:10 開会
14:10～14:30 講演 1 「社会が求めるデータサイエンティスト 1」
草野 隆史 (データサイエンティスト協会代表理事)
14:40～15:00 講演 2 「社会が求めるデータサイエンティスト 2」
中林 紀彦 (SOMPO ホールディングス株式会社)
15:20～15:40 講演 3 「滋賀大のデータサイエンス学部について」
竹村 彰通 (滋賀大学データサイエンス学部長)
15:50～16:10 講演 4 「横浜市立大学が目指すデータサイエンス学部」
岩崎 学 (横浜市立大学データサイエンス推進センター長)
16:30～17:20 パネルディスカッション
草野 隆史、中林 紀彦、岩崎 学、竹村 彰通、大橋 靖雄 (中央大学教授)
17:20～17:30 閉会
17:30～19:15 懇親会 (予定)
- 主 催 公立大学法人横浜市立大学
共 催 一般社団法人データサイエンティスト協会

※当日は取材が可能です。ご希望の方は事前にご連絡ください。